

水稻の多様なニーズに応えるオリジナル新品種の育成

- 実施期間：令和4～8年度
- 担当部署：作物部
- 区分：地域密着型研究・県単

○研究内容

水稻栽培においては、気候変動に起因すると考えられる夏季高温や集中豪雨、病虫害の発生などによる品質・収穫量の低下などが課題となっており、生産者からは、安定生産が可能な新品種の育成が求められています。また、食味や食の安全・安心など、多様化する消費者ニーズへの対応も必要です。

そこで、良食味で多収穫、高温耐性、病虫害抵抗性を保有し気候変動に強い、重金属の吸収を抑制し安全・安心など、多様なニーズに対応した新品種の育成を行います。

